

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	06-01-13-03
事務事業名	渉外・秘書事業		
		根拠法令・要綱等	
事業開始年度			
総合計画	大項目	基本目標	健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	簡素で効率的な行政運営
	小項目	施策	その他事務管理/秘書
	問合せ先	担当課(室)	総務課
		職・氏名	秘書広報係長・入江章行
		電話	0869-64-1800

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市長、副市長及び関係者
目的(何のために)	市長、副市長が会議、行事等に円滑に出席すること、又、関係者との適切な協議、交渉等が行われ、その職務が最大限発揮されること
行政活動(どのような方法で)	市長、副市長の日程調整、市議会対応の事務補助、庁議、部課長会議等の事務補助、来客対応、要望收受、公用車の運行
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市長、副市長が会議、行事等に円滑に出席すること、又、関係者との適切な協議、交渉等が行われ、その職務が最大限発揮されること

事業の実績						
活動実績	実施項目		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	市長日程調整		件	1,324	1,217	1,215
	副市長日程調整		件	700	645	559
	公用車(市長車)の運行		km.	14,186	17,800	26,074
事業費	直接事業費		千円	1,576	1,547	2,663
	人件費			24,395	19,965	19,837
	事業費計			25,971	21,512	22,500
財源	国県支出金		千円	0	0	0
	受益者負担			0	0	0
	市債			0	0	0
	一般財源			25,971	21,512	22,500
必要人員		人	2.85	2.70	2.50	
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	市長・副市長日程調整数		説明			
	結果指標量		人	2,024	1,862	1,774
	対前年比		%	-	92.0%	95.3%
	活動コスト		円	17,452,000	12,993,668	12,870,000
	単位当たりコスト		円	8,623	6,978	7,255
結果指標	公用車(市長車)の運行		説明			
	結果指標量		人	14,186	17,800	26,074
	対前年比		%	-	125.5%	146.5%
	活動コスト		円	8,519,115	8,518,658	8,780,000
	単位当たりコスト		円	601	479	337

事業の成果			
成果指標名	-	式又は説明	-
成果指標量	17年度	18年度	19年度
対前年比	-	-	-
到達目標値	-	到達目標年度	-

事業の目的、対象、内容を考えて目的の達成性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A~E>	A
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	課題認識	
対象	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	市長、副市長の円滑な職務遂行のため必要である	
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
行政活動	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある		
	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
事業の意図する成果	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である		
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
コスト	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	効率性評価<A~E>	C
効率性の評価	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	課題認識	
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難	公用車運行について、現時点で直営方式を維持しつつ、人材確保の必要性が目前のため検討が不可欠である	
職	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている		
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている		
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	有効性評価<A~E>	C
<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		課題認識	
<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		成果指標、到達目標値の設定は困難である	
<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある			
<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している			
<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している			
<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している			
<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている			

平成20年度の状況		説明	市長、副市長の日程調整、市議会対応の事務補助、庁議、部課長会議等の事務補助、来客対応、要望收受、公用車の運行	
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している			
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している			
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真止・完了			
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している				
目標値	結果指標量	市長・副市長日程調整数	結果指標量	公用車(市長車)の運行
	成果指標量			

総合評価		評価区分<A~E>	C
市長、副市長(助役)の日程調整及び関係者との円滑な協議、交渉等の場の設定を行い、その職務が最大限発揮できる環境を整える所期の目的を達成している			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	公用車の運行業務について、手法と人材確保の検討	平成21年	円滑な業務継続とコストダウン